

大阪経済記者クラブ会員各位

2019 年 11 月 21 日

モンテリオール・ボストン海外スタートアップ発掘ミッションの派遣について

【お問合せ】大阪商工会議所国際部 名越・館林
TEL：06-6944-6400

大阪商工会議所は、古川実副会頭（日立造船㈱相談役）を顧問、富田稔国際ビジネス委員長（丸紅㈱執行役員大阪支社長）を団長に、2020 年 3 月 8 日～15 日に、北米東海岸モンテリオール、ボストンに先進的スタートアップの発掘を目的とした視察団を派遣する。

同視察団は、海外のイノベーション創出先進地域と連携した、AI、IoT 等「第 4 次産業革命」分野のスタートアップとのオープンイノベーション交流事業の一環。第一弾として昨年 7 月に尾崎会頭を団長として中国珠江デルタ経済圏（深セン）に訪問団を派遣し、第二弾として昨年 10 月に古川副会頭を団長として米国シリコンバレー、シアトルに視察団を派遣した。

今回は、第三弾として、AI 人材が豊富でさらにロボティクス、ゲーム、ライフサイエンス分野等を中心としたスタートアップが 2,000 社以上集積するカナダ・モンテリオール、シリコンバレーに次いでベンチャーキャピタル（VC）や投資資金が豊富で 3,000 社以上の先進的スタートアップが拠点を構える米国ボストンを訪問。新しい商品やビジネスの開発を求める日本企業と海外スタートアップのマッチングを行うとともに、海外スタートアップの大阪進出を促進することで、大阪におけるイノベーション・エコシステム構築を目指す。

<訪問先の特徴>

① モンテリオール

カナダ ケベック州最大の都市。世界的トップクラスのモンテリオール大学やマギル大学はじめ研究機関が多数あり、カナダ政府の強力な支援の下 AI スーパークラスターをモンテリオール・トロント・エドモントンにかけて形成。特に AI 研究のパイオニアであるベンジオ・モンテリオール大教授を筆頭に AI 人材が豊富。同市には 2,000 社以上の先端スタートアップが集積、AI のみならず、ロボティクス、ゲーム、ライフサイエンス等における産業の振興都市としても知られる。

モンテリオール商業会議所は、本所と提携関係にあり、これまでクリーンテックや AI 関連のスタートアップを 5 社ずつ同市から招聘し、商談会を 2 度実施した経験を持つ。今回は、モンテリオールで日本企業によるニーズ発表および商談会を主催頂く。

② ボストン

米国マサチューセッツ州ボストンでは世界トップクラスのマサチューセッツ工科大学（MIT）やハーバード大学のほか、最先端のテクノロジー研究機関、3,000 社以上のスタートアップが集積。また、VC など投資家からの投資資金もシリコンバレーに次いで高い。イノベーション創出地域としての都市開発にも積極的に取り組んでおり、MassChallenge や Cambridge Innovation Center, District Hall 等多数のアクセラレータ等が活動している。

今回は District Hall で「ジャパン・カフェ・ナイト」を開催し、現地スタートアップと交流会を行うほか、アクセラレータ Masschallenge を訪問し、スタートアップ育成プログラムについて学ぶ。

3. 視察概要

○訪問日程:2020年3月8日(日)～3月15日(日)(下記参照)

○構成:富田 国際ビジネス委員長(団長)、古川副会頭(顧問)以下
AI やIoT スタートアップ発掘に関心ある企業経営者、新規事業の担当者、
都心型オープンイノベーション拠点 XPort 関係者など(計10～15名程度)

○訪問都市:カナダ・ケベック州モントリオール、米国マサチューセッツ州ボストン

○訪問先:イノベーション創出に取り組んでいる研究機関、スタートアップ育成機関、政府機関、大学等

○協力機関:モントリオール商業会議所、在モントリオール日本国総領事館、在大阪カナダ通商事務所、ジェトロ・ニューヨーク事務所、在ボストン日本国総領事館、駐大阪米国総領事館等

○参加費:約64万円(エコミークラス)個別商談会で通訳が必要な場合は費用別途必要
約131万円(ビジネスクラス) 同上

○案内状:別添のとおり

4. スケジュール(案)

	発着地	時間	訪問先(予定)
3月8日 (日)	伊丹発 モントリオール着		空路 成田経由モントリオールへ 空路、モントリオールへ (モントリオール泊)
3月9日 (月)	モントリオール	午前 午後	◆IVADO(データ・バリゼーション研究所)訪問 ◆MILA(モントリオール学習アルゴリズム研究所)訪問 ◆スタートアップ訪問 ◆ノートルダム大聖堂プロジェクションマッピング視察 (モントリオール泊)
3月10日 (火)	モントリオール	午前	◆関西・モントリオール AI ビジネス・フォーラム ・日本企業によるニーズ発表 ・モントリオールのスタートアップからのプレゼン ・個別商談会 ◆在モントリオール日本総領事公邸訪問 (モントリオール泊)
3月11日 (水)	モントリオール	午前 午後	市内視察 空路、ボストンへ (ボストン泊)
3月12日 (木)	ボストン	午前 夕方	◆米国商務省マサチューセッツ事務所訪問 ◆アクセラレータ(MassChallenge)訪問 ◆MIT 訪問(予定) (ボストン泊)
3月13日 (金)	ボストン	午前 午後	◆JAPAN CAFÉ NIGHT(ジャパン・カフェ・ナイト) ・日本企業によるニーズ発表 ・ボストンのスタートアップからのプレゼン ・ネットワーキング (ボストン泊)
3月14日 (土)	ボストン発 モントリオール着 モントリオール発	午前	ホテルチェックアウト 空路、モントリオールへ 空路、成田経由、伊丹へ
3月15日 (日)	成田発 伊丹着	夕方	帰国・解散

訪問先概要

①IVADO

正式名称：Institute for Data Valorization（データ・バロリゼーション研究所）

概要：

モントリオール大学、HEC モントリオール、ポリテクニク・モントリオール等の大学が共同で運営している AI・データ解析機関。学術的な専門知識と、国際的企業からスタートアップまでの組織のビジネスニーズとの間の架け橋となることを目的とする。1000 人以上の関連する研究者を擁し、統計、ビジネスインテリジェンス、ディープラーニング、応用数学、データマイニング、サイバーセキュリティなどの分野の高度な学際的センター。大量のビッグデータから傾向、計測、具体的な情報を抽出するプロセスの開発をサポートする。

<https://ivado.ca/en/>

②MILA

正式名称：Montreal Institute for Learning Algorithms（モントリオール学習アルゴリズム研究所）

概要：

ディープラーニング研究の第一人者、ヨシュア・ベンジオ モントリオール大学教授が所長を務めるディープラーニングに特化した研究所。言語モデリング、機械翻訳、オブジェクト認識、生成モデルの分野で有名。2017 年、モントリオール商科大学、モントリオール理工科大学の支援を受け、モントリオール大学、マギル大学により設立。ディープラーニングの分野で世界的な貢献を果たしている。

<https://mila.quebec/en/>

③MassChallenge

概要：

戦略コンサルタントにより設立された、ボストンを本拠地とする世界最大規模のアクセラレーター。主にシード・アーリーステージのスタートアップに対して、4 ヶ月のアクセラレータープログラムを提供する。ボストンだけでなく、イスラエル、メキシコ、テキサス、ロードアイランド、スイスなどの地域でもプログラムを展開しているほか、ヘルステック、フィンテック分野でのプログラムも行う。

<https://masschallenge.org/>

④District Hall

概要：

Thomas Menino 元ボストン市長（1993～2014 年）によるイニシアチブの下、ボストン南部の約 4 平方キロメートル（東京ドーム 87 個分）に及ぶウォーターフロント地域は 180 億ドルの公的資金を投じて再開発され、様々な業界企業の集積地としてオープンイノベーションが推奨されている。Menino 氏は、距離的に近い場所に様々な企業を集めて技術・知識共有を促進する産業クラスターの形成をビジョンとして描き、MassChallenge（上記ご参照）や、グローバル創業企業 Vertex Pharmaceuticals 社を誘致、起業家養成校として定評のあるバブソン大学（Babson College）が支部を設置し、スキル人材の輩出に寄与したほか、起業家を対象とした作業スペースやイベント開催、ネットワーキングのための公共施設 District Hall を設置。GE 社の本社移転や Amazon 社が同地域に拠点を拡大するなど、大手企業やスタートアップが多数集まるイノベーション拠点として注目を集めている。

<https://districthallboston.org/>

以 上

北米スタートアップとの商談会を開催！ モントリオール・ボストン 海外スタートアップ発掘ミッションのご案内



このたび、北米東海岸を代表するスタートアップの街【カナダ・モントリオール】、【米国ボストン】にミッションを派遣致します。本視察団では、**個人での訪問が難しいアクセラレータ、研究機関やスタートアップ等**を訪問するほか、**現地の優れたスタートアップ等との個別商談会や交流会**を開催し、自社の抱える課題やニーズの解決に有望なスタートアップと出会いの場をご提供致します。**世界トップクラスの大学や最先端のテクノロジー研究機関**を直接体感できる絶好の機会です。貴社の**新事業展開やイノベーション創出**にとって大変有用なプログラムですので、ご関心のある方はぜひともご参加ください。

訪問都市の魅力

【モントリオール】 カナダ ケベック州最大の都市。世界的トップクラスのモントリオール大学やマギル大学はじめ研究機関が多数あり、カナダ政府の強力な支援の下 AI スーパークラスターをモントリオール・トロント・エドモントンにかけて形成。特に AI 研究のパイオニアであるベンジオ・モントリオール大教授を筆頭に AI 人材が豊富。同市には 1,800～2,600 社の先端スタートアップが集積、AI のみならず、ロボティクス、ゲーム、ライフサイエンス等における産業の振興都市としても知られる。

【ボストン】 米国マサチューセッツ州ボストンでは世界トップクラスのマサチューセッツ工科大学（MIT）やハーバード大学のほか、最先端のテクノロジー研究機関、2,900～3,900 社のスタートアップが集積。また、VC など投資家からの投資資金もシリコンバレーに次いで高い。イノベーション創出地域としての都市開発にも積極的に取り組んでおり、MassChallenge や Cambridge Innovation Center, District Hall 等多数のアクセラレータ等が活動している。



申込締切：2020 年 2 月 7 日

期 間	2020 年 3 月 8 日（日）～3 月 15 日（日） ※詳細な日程は裏面参照
定 員	15 名程度（最少催行人数 10 名） ※添乗員は全行程 1 名が同行いたします。
対 象	AI/IoT、ライフサイエンス等といった先進スタートアップ発掘にご関心のある企業経営者、新規事業の担当者、都心型オープンイノベーション拠点 XPort 関係者など
主 催	大阪商工会議所
協力(予定)	モントリオール商業会議所、在モントリオール日本総領事館、カナダ政府大阪通商事務所、駐大阪・神戸米国総領事館 商務部、ジェトロ大阪本部
旅行取扱	調整中
旅行代金 (1 名あたり)	◆伊丹空港発着エコノミークラス利用 基 本 料 金：約 43 万円 団共通経費：約 21 万円（予定） ◆伊丹空港発着ビジネスクラス利用 基 本 料 金：約 110 万円 団共通経費：約 21 万円（予定） *基 本 料 金：渡航費、宿泊費（一人部屋）、現地プログラム参加費 団共通経費：食事代、通訳費、現地の専用バス代など
お願い	・参加企業様には、自社で取り組むイノベーションのニーズを現地のスタートアップに対し英語でプレゼン（5～10 分程度）いただきますので、事前に資料の作成をお願いいたします。 ・行程内の視察・懇談の通訳代は旅行代金に含まれますが、個別商談会で通訳をご希望の場合は、別途料金を頂戴いたします。
お問合せ	大阪商工会議所 国際部 担当：舘林（たてばやし）、名越 Tel: 06-6944-6400 Fax: 06-6944-6293 E-mail: intl@osaka.cci.or.jp

スケジュール（案）

日付	滞在地	時間	交通機関	訪問先（予定）
3月8日（日）	伊丹発 モントリオール着	午後 夕方	飛行機 専用車	空路 成田経由モントリオールへ モントリオール着、ホテルへ (モントリオール泊)
3月9日（月）	モントリオール	午前 午後	専用車	◆IVADO（データ・バリリゼーション研究所）訪問 ◆MILA（モントリオール学習アルゴリズム研究所）訪問 ◆スタートアップ訪問 ◆ノートルダム大聖堂プロジェクションマッピング視察 (モントリオール泊)
3月10日（火）	モントリオール	午前 夕方	移動なし 専用車	◆ 関西・モントリオール AI ビジネス・フォーラム ・日本企業によるニーズ発表 ・モントリオールのスタートアップからのプレゼン ・個別商談会 ◆在モントリオール日本総領事公邸訪問 (モントリオール泊)
3月11日（水）	モントリオール ボストン	午前 午後	専用車 飛行機 専用車	市内視察 空路、ボストンへ ボストン着、ホテルへ (ボストン泊)
3月12日（木）	ボストン	午前 夕方	専用車	◆米国商務省マサチューセッツ事務所訪問 ◆MIT 訪問（予定） ◆アクセラレータ（MassChallenge）訪問 (ボストン泊)
3月13日（金）	ボストン	午前 午後	専用車	◆ JAPAN CAFÉ NIGHT （ジャパン・カフェ・ナイト） ・日本企業によるニーズ発表 ・ボストンのスタートアップからのプレゼン ・ネットワーキング (ボストン泊)
3月14日（土）	ボストン発 モントリオール着 モントリオール発	午前 午後	専用車 飛行機	ホテルチェックアウト 空路、モントリオールへ 空路、成田経由、伊丹へ (機中泊)
3月15日（日）	成田着 成田発 伊丹着	午後 夕方		帰国・解散

※スケジュールは変更される可能性がありますことご了承ください。